



榎梨公民館だより2月号



静かな展示会2月20日(土)~3月6日(土)

展示予定の作品の一部



コロナ禍にあつて2月に予定されていましたが生涯学習発表会が中止になりました。

受講生の皆様には、大変申し訳ございません。

そこで、榎梨公民館内だけの展示発表会を計画させていただきます。静かな運営を目指しています。ご理解ご協力をお願いします。

尚、2月のコロナ感染状況により中止の判断を余儀なくされた場合は、お許しください。



シイタケのほだぎ作りをします。



- 日時 2月27日(土) 9時~12時
- 場所 榎梨公民館駐車場となり畑のハウス
- 材料 1本700円
- ミニサイズ1本400円



しいたけを菌打ちして育ててみませんか・・・



榎梨地域ビジョン策定委員会

農林業振興・CB・支援地場産業振興部

ご興味のある方は、☎0847-34-0090 (皆来館)



または、☎0847-34-0252 (榎梨公民館) へご連絡ください。

お知らせとご案内



おすすめの1冊



自粛生活の中で、そして、寒波の夜に・・・本を傍らにおいてみる時間はいかがでしょうか。

榎梨公民館内には、小さな図書室があります。いつでも、だれでも、本を借りることができます。お待ちしております。

図書室の本の一部を紹介させていただきます。

小さな図書室より



無実を証明するために刑事は逃亡者になった。

同僚殺しの容疑をかけられた金谷刑事は、真犯人を挙げ自らの潔白を証明するため、取調室から逃走した。同僚・鹿島が探っていたコカイン密売組織を追い、警察から逃れる金谷に次々と襲い掛かる危機。刑事魂を捨てず、フェアに戦い続ける金谷を待ち受ける真実とは？ 手に汗握るアクション警察小説

最後まで楽しく読み進めます。

「非常線」

著者 松波和夫
発行所 講談社

3月6日(土) 9:30～防災訓練を開催します。

避難意識を向上させるために、この時期に訓練をします。避難所ハグは、避難所開設を想定し自分がどう動くべきかを考えてみる良い機会になると思います。

ご参加お待ちしております。

榎梨自主防災会

避難所 HUG ってなあに？

避難所 HUG は、避難所運営を皆で考えるためのひとつのアプローチとして開発したものです。避難者の年齢や性別、国籍やそれぞれが抱える事情が書かれたカードを、避難所の公民館や教室に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるか、また避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくかを模擬体験するものです

今年は、あちらこちらでとんでも中止となり、お正月のしめ縄をどうしようかと思われた方もおられたのではないのでしょうか・・・

ある地区では、役員による「お焚き上げ」が行われました。しめ飾り・門松などが燃やされ、小さな炎ながら、暖かい風景が広がりました。

来年は、皆さんで、とんどが出来るといいなあ～♪



公民館の門松も地域の各家のしめ縄と一緒にゴウゴウと勢いよく燃えました。



お問い合わせ・お申込みは、榎梨公民館
電話 0847-34-0252へお願いいたします。

生涯学習相談員
橋本・東山

